

令和5年度 松戸市当初予算（案）のポイント I

令和5年度 予算総額	3,430億円
一般会計予算	1,694億6千万円（前年度比 48億3千万円 2.8%減）
特別会計予算	1,222億3千万円（前年度比 53億5千万円 4.6%増）
企業会計予算	513億1千万円（前年度比 5億1千万円 1.0%増）

○ 当初予算（案）の特徴

子育ての負担軽減や見守り体制の強化、都市の再生、まちのにぎわいの創造などに要する事業費を計上。新型コロナウイルスワクチン接種やPCR検査・抗原検査キット費用助成の継続など、感染症対策経費を確保。歳入の柱となる市税収入は、過去最大の**722億2千万円**を見込む。財政調整基金残高は近年と同水準の100億円を上回る額を確保し、財務体質の安定性を維持。

当初予算のポイント

令和5年度 当初予算の内訳

（単位：億円）

	令和4年度当初	令和5年度当初
一般会計	1,742.9	1,694.6
特別会計	1,168.8	1,222.3
国民健康保険	434.1	446.9
松戸競輪	263.7	280.9
公設地方卸売市場事業	1.0	1.0
駐車場事業	1.6	1.6
介護保険	395.6	410.4
後期高齢者医療	70.0	73.2
土地区画整理事業（新松戸東側）	1.1	3.2
土地区画整理事業（相模台）	1.8	5.1
企業会計	508.0	513.1
水道事業	23.0	23.4
病院事業	279.3	287.6
下水道事業	205.8	202.2
松戸市全体	3,419.8	3,430.0

（注）計数はそれぞれ四捨五入のため、端数において合計と合致しない場合がある。

妊娠・出産から子育てまで切れ目のない支援 62億円

- ・妊婦及び保育サービスを利用していない0歳児から2歳児がいる家庭への支援の充実
- ・出産・子育て応援交付金の支給
- ・多子世帯の負担軽減のため、保育園等・小中学校の給食費を無償化 ほか

都市基盤の再整備 23億円

- ・新拠点ゾーンの整備
- ・新松戸駅東側地区の土地区画整理事業と街路整備
- ・公園の再整備 ほか

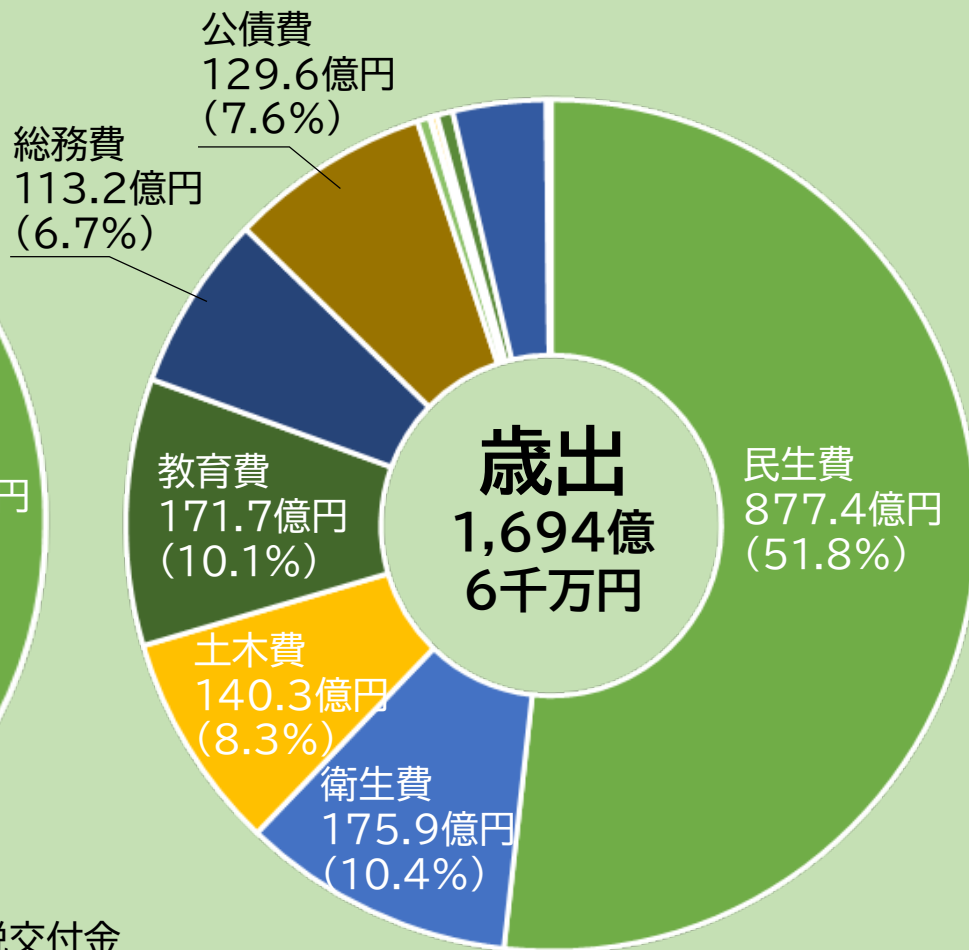
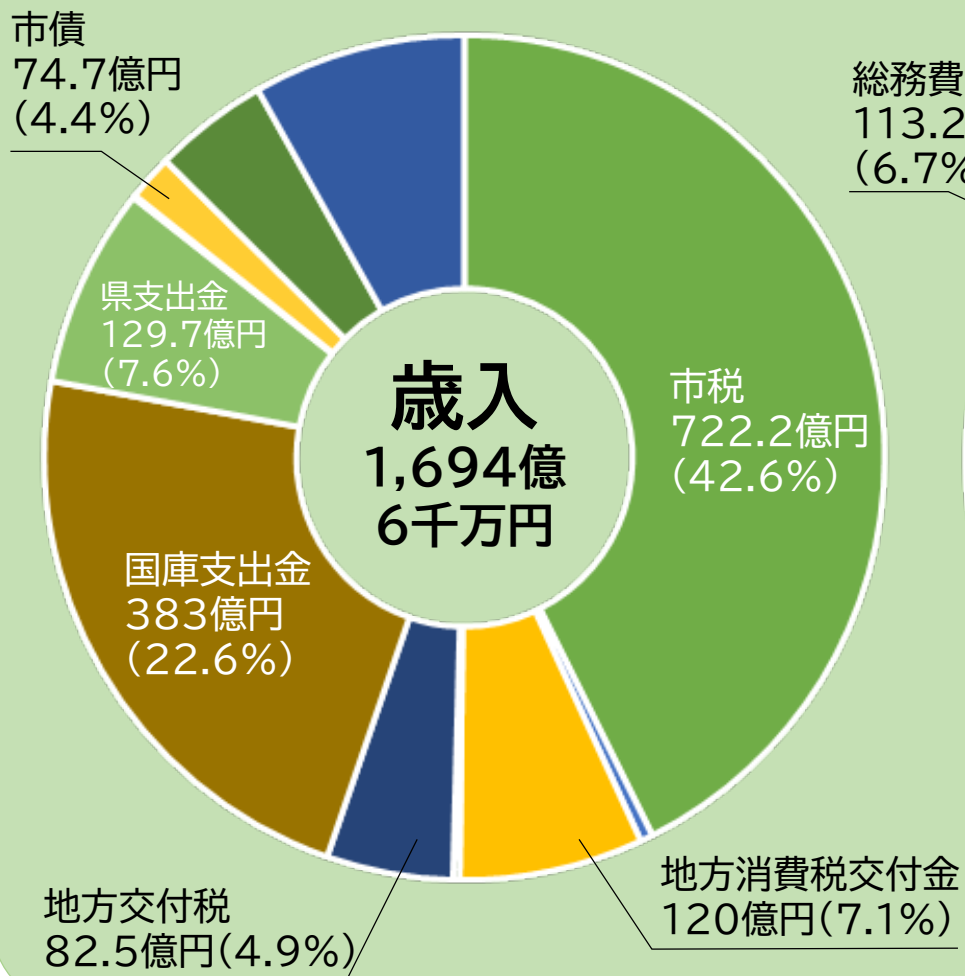
市制施行80周年記念事業などまちのにぎわいの創造 1億8千万円

- ・市制施行80周年を記念した県内最大規模の花火大会
- ・松戸にぎわいフェスタ等松戸駅周辺のにぎわいの創出 ほか

新型コロナウイルス感染症対策 25億円

- ・ワクチン接種に係る経費
- ・PCR検査・抗原検査キット費用助成

令和5年度 松戸市一般会計当初予算案



市税 722億2千万円 (前年度比 22億9,600万円 3.3%増)

市税収入は国税の動きと同様に推移し増額を見込む。
 市民税は納税義務者数や平均給与収入額の増を見込み15.6億円、
 固定資産税は4.3億円の増額により、**過去最大の税収**を見込む。

松戸市一般会計歳入

(単位：億円)

	令和4年度当初	令和5年度当初	増減	増減率(%)
市税	699.2	722.2	23.0	3.3
地方譲与税	8.2	8.2	0.0	0.0
地方消費税交付金	110.0	120.0	10.0	9.1
地方特例交付金	4.2	4.3	0.1	2.6
地方交付税	82.5	82.5	0.0	0.0
国庫支出金	392.0	383.0	▲ 9.0	▲ 2.3
県支出金	124.1	129.7	5.6	4.5
寄附金	1.0	2.0	1.0	100.0
繰入金	35.2	29.7	▲ 5.5	▲ 15.7
市債	133.6	74.7	▲ 58.9	▲ 44.1
その他	152.9	138.3	▲ 14.6	▲ 9.5
合計	1,742.9	1,694.6	▲ 48.3	▲ 2.8

歳入の増減ポイント

地方消費税交付金 120億円

地方財政計画や経済動向等を勘案し10億円の増を見込む

地方交付税 82.5億円

前年度と同額を見込む

※地方交付税の代替措置である臨時財政対策債を含む地方交付税全体では税収の増などから▲10億円

国庫支出金 383億円

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等の減額により、9億円の減を見込む

市債 74.7億円

リサイクルセンター建設事業の減(▲18億円)、新拠点ゾーンまちづくり用地取得業務の減(▲20億円)、臨時財政対策債の減(▲10億円)等により、全体としては58億9千万円の減を見込む

(注) 計数はそれぞれ四捨五入のため、端数において合計と合致しない場合がある。

令和5年度 松戸市一般会計予算(案)のポイント Ⅲ 歳出

1,694億6千万円 (前年度比 48億3千万円 2.8%減)

子育ての負担軽減や見守り体制を強化するなど、引き続き、妊娠・出産から子育てまで切れ目のない支援を行うとともに、都市の再生、市制施行80周年を記念し実施する県内最大規模の花火大会など、まちのにぎわいの創造などに要する事業費を計上。新型コロナウイルスワクチン接種やPCR検査・抗原検査キット費用助成の継続など、感染症対策経費を確保。

【減額の主な要因】

- ・リサイクルセンター建設事業の減22億円
- ・新拠点ゾーンまちづくり用地取得業務の減27億円
- ・職員の定年延長制度開始による退職手当の減14億円

松戸市一般会計歳出 (単位：億円)

	令和4年度当初	令和5年度当初	増減	増減率(%)
議会費	8.2	8.1	▲ 0.1	▲ 1.2
総務費	124.3	113.2	▲ 11.1	▲ 8.9
民生費	866.5	877.4	▲ 10.9	▲ 1.3
衛生費	198.6	175.9	▲ 22.7	▲ 11.4
労働費	1.0	1.0	0.0	5.6
農林水産業費	3.5	3.9	0.4	10.7
商工費	10.0	10.3	0.3	2.6
土木費	172.8	140.3	▲ 32.5	▲ 18.8
消防費	61.8	60.1	▲ 1.7	▲ 2.7
教育費	160.2	171.7	▲ 11.5	▲ 7.2
公債費	132.9	129.6	▲ 3.3	▲ 2.5
その他	3.0	3.0	0.0	0.0
合計	1,742.9	1,694.6	▲ 48.3	▲ 2.8

歳出の増減ポイント

民生費 877.4億円

妊婦及び保育サービスを利用していない0歳児から2歳児がいる家庭への支援の充実、多子世帯の負担軽減のため保育園等の給食費の無償化、出産・子育て応援交付金などにより10億9千万円の増を見込む

土木費 140.3億円

主要駅周辺の市街地整備、街路整備、21世紀の森と広場等の公園整備などを実施するが、新拠点ゾーンまちづくり用地取得業務の減により、32億5千万円の減を見込む

教育費 171.7億円

多子世帯の負担軽減および物価高騰対策として給食費の無償化、東部小学校体育館建て替え、相模台小学校校舎増築などにより、11億5千万円の増を見込む

(注) 計数はそれぞれ四捨五入のため、端数において合計と合致しない場合がある。

令和5年度 市債発行及び残高の状況（一般会計）

【市債発行額 74.7億円】

- ・衛生債 リサイクルセンター建設事業の減により1.8億円の減額
- ・土木債 新拠点ゾーンまちづくり用地取得業務の減により2.0億円の減額
- ・臨時財政対策債 国の方針により1.0億円の減額 などにより、5.8億9千万円の減額を見込む。

【市債残高 1,293億円】

地方交付税の代替財源である臨時財政対策債を除いた「普通債」の残高は、659億円

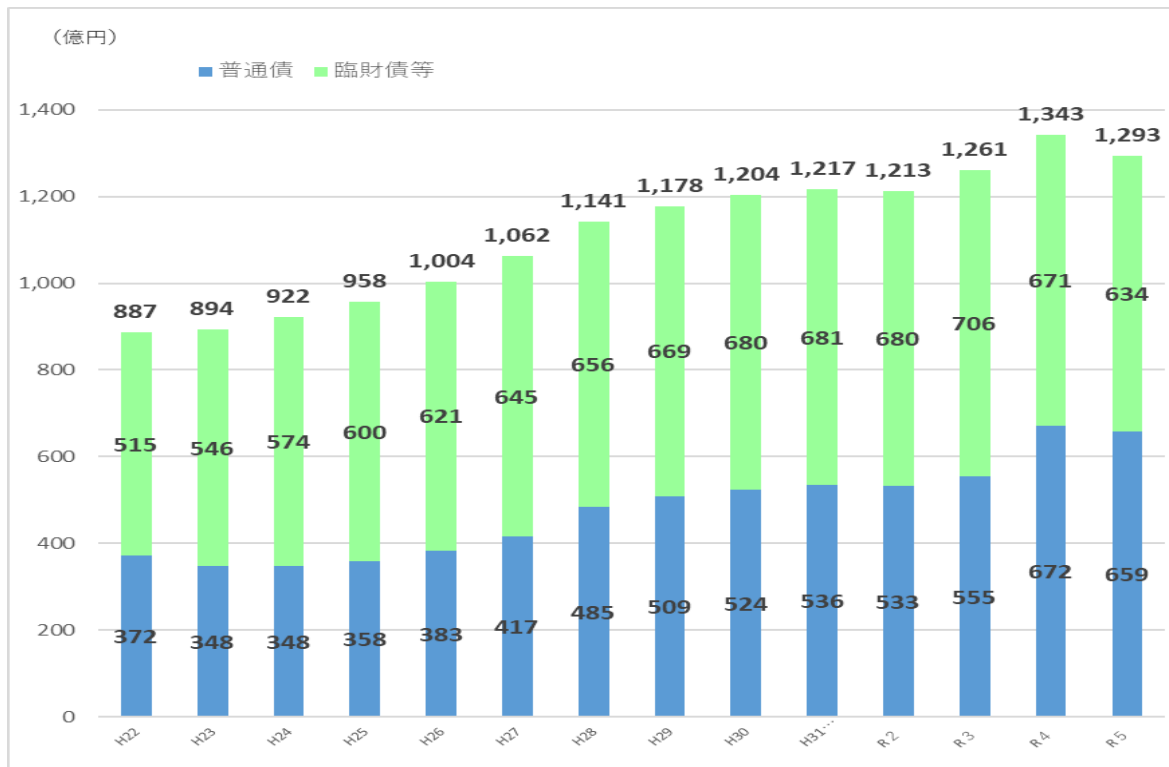
令和5年度 市債発行額（フロー）

（単位：億円）

	令和4年度	令和5年度
総務債	3.4	0.1
民生債	3.2	0.6
衛生債	20.2	1.0
土木債	47.1	27.2
消防債	2.1	2.2
教育債	7.8	9.3
臨時財政対策債	30.0	20.0
借換債	19.8	14.3
合計	133.6	74.7

（注）計数はそれぞれ四捨五入のため、端数において合計と合致しない場合がある。

市債残高の推移（ストック）



（注2）R3以前は決算額、R4及びR5は見込額。

（注3）臨財債等には、臨時財政対策債、減税補てん債、臨時税収補てん債を含む。

令和5年度 基金残高の状況

- 令和4年度末の市全体の基金残高は、庁舎建設基金の積み立てなど将来の負担にも備え、348億4千万円を見込む。
- 令和5年度当初の財政調整基金繰入金（取崩額）は、25億2,900万円
- 令和5年度当初における財政調整基金残高は104億6千万円となり、近年と同水準の100億円を上回る額を確保しており、財務体質の安定性を維持している。

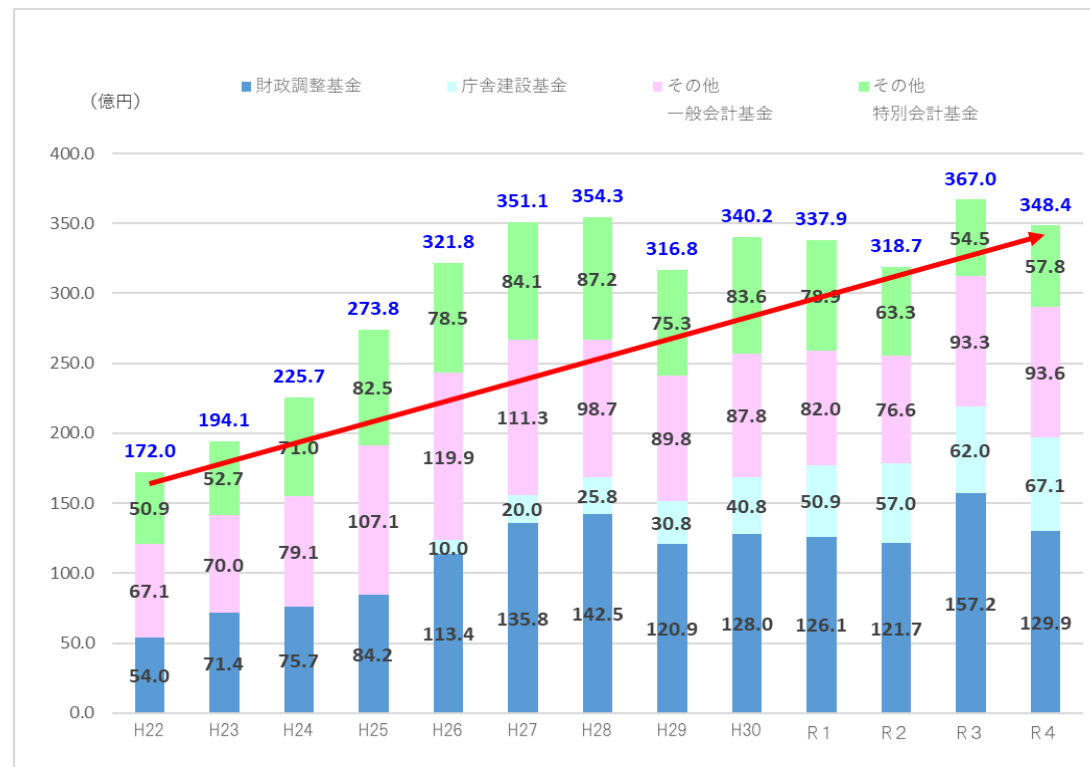
財政調整基金繰入金と残高 (当初予算時)

(単位：億円)

	令和4年度	令和5年度	増減
繰入金	30.2	25.3	▲ 4.9
現在高	126.9	104.6	▲ 22.3

(注) 計数はそれぞれ四捨五入のため、端数において合計と合致しない場合がある。

基金（年度末）残高の推移（ストック）



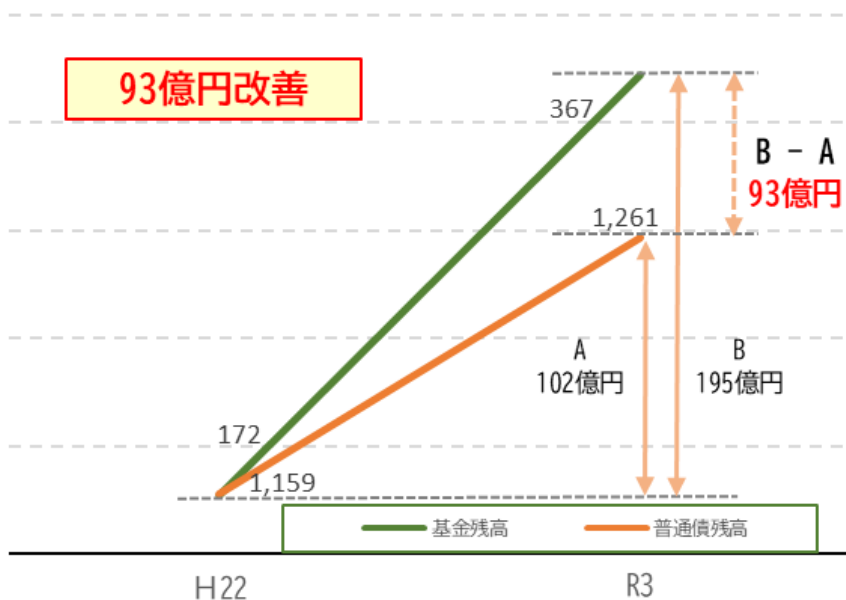
(注2) R3以前は決算額、R4は見込額。

松戸市の財務状況

資産としての基金の増加額と、負債としての市債の増加額（臨時財政対策債を除く）を差し引きすると、平成22年度決算と令和3年度決算を比較すると、**93億円改善**しています。

本市の過去10年間の財政状況は、病院建設のほか小中学校の整備工事などを行ってきましたが、焼却施設の集約、市職員の管理職比率の低減による人件費の削減などによって改善しています。

基金（資産）増減－市債（負債）増減



過去10年の主な事業

H21-27	小中学校耐震改修事業	67億円
H26-27	東松戸小学校建設	30億円
H27-30	中央消防署建設	15億円
H28	小中学校冷房化事業	21億円
H29	新病院建設	229億円
H30-R1	ごみ中継施設建設	11億円
R2-R3	東松戸複合施設建設	8億円
	など	

実施